

生垣に咲く花

山茶花

色のない晩秋から冬にかけて花を咲かせる。



槲

光沢があり、赤い実がなる。



金木犀

花はワイルドにお茶にまぜて香りを楽しめる。モミジロチリよけになる。



茶の木

清々しい緑、新芽もついでに茶葉を楽しむ。



柘

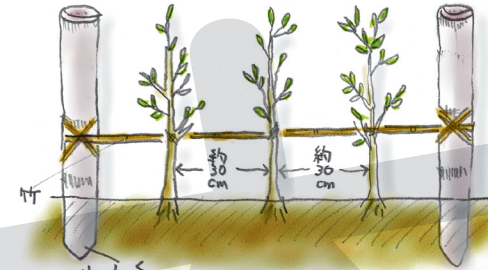
上品でいい香りの花は食べられる。実には茶葉と似たような苦みがある。



生垣の作りかた

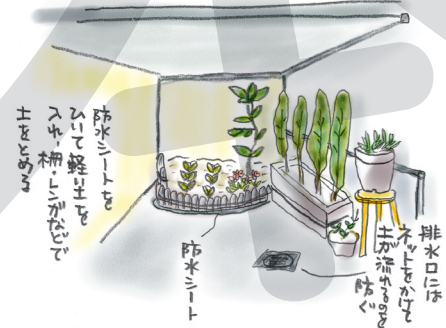
植えつけの間隔

根づいてからは、支柱で支えておく。



ベランダで生垣

ベランダに植える場合は、排水がスムーズに流れるように、鉢の底に排水孔を設ける。また、鉢の底に排水孔がない場合は、鉢の底に排水孔を設ける。



生垣がもたらす恩恵

- ・防風
- ・排気ガスを吸ってくれる
- ・温度を下げる
- ・消音
- ・生きものの道になる
- ・土が飛びにくくなる
- ・地に落ちる雨水が少なくなる
- ・薪になる
- ・浄水効果がある
- ・刈り込むことが運動になる
- ・景観が柔らかくなる

竹の生垣

■四つ目垣

竹を格子に組んだ垣根

■建仁寺垣

建仁寺で最初に作られた。

四つ割の竹を皮を外にして並べたもの

■御簾垣

簾をたれさげたようなもの

■金閣寺垣

金閣寺にあるもの

■鉄砲垣

太い丸竹を割らずに使う

■木賊垣

太い竹を二つ割にしたもの

